

## 2021年(令和3)1月～3月 活動報告

天塩町地域おこし協力隊  
村上 信行

明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いいたします。

1月15日(金) アイスキャンドル点灯  
道の駅玄関前に設置しました。



月曜日～金曜日 PM16:00～17:00 点灯しました。(2月)

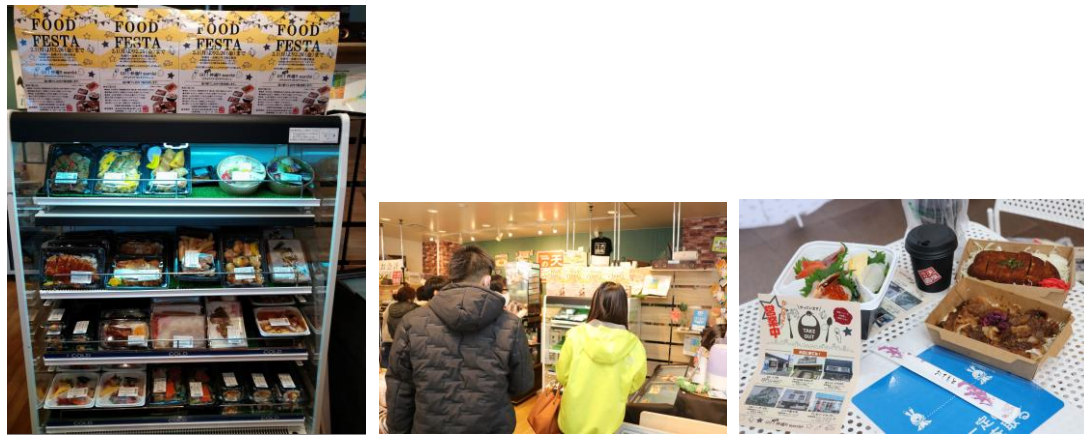
\*1/16 北海道新聞「留萌宗谷版」と1/20 日刊留萌新聞で紹介されました。

1月19日(火) 75インチモニターを設置しました。



大型のモニターで天塩町の動画を表示しております。

2月1日（月） 道の駅、天塩の国ショップにてお弁当販売（2月1日～26日まで販売）



初日 11:30 から販売開始でしたが 40 個、即日完売となりました。

「GO 丁目♪仲通りマルシェ」

協賛会社・・たちばな、フードセンター、とらや、かっぱい、はまなす、ふく助

2月8日（月） フローズンジーンズ制作



2月10日 日刊留萌新聞で紹介

\* 「道の駅てしお」玄関前に設置しました。

天塩町地域おこし協力隊  
村上 信行

地域おこし協力隊として天塩町に赴任して早くも任期切れの3年を迎えます。

思い起こせば札幌市から全く土地感、知り合いの無い天塩町に来る事になった経緯は「道の駅あかがわ」の館長として活動しておりました時期に天塩町議会議員さんの視察がありました。

「道の駅あかがわ」は新規オープンで立ち上げから運営まで担当し成功例、失敗例などを含め今までの経過説明のお話をしました。

議員さんの話では道の駅てしおは15年を迎えもっと機能充実し観光客と町民の利用を拡大したいとの事でした。

赤井川では地域おこし協力隊として活動しており3年目であった事と今までのスキルを生かすため天塩町の地域おこし協力隊に応募し、H30年4月から委嘱されました。

たまたま女房も遠別町の出身であり同級生等もいっぱいいた事も大きな要因でした。

天塩町に来てまずは苦手な人の顔と名前を憶える事に集中しましたが公私共に皆さん暖かく接して頂きずいぶん早く憶えることができました。

当初、役場商工観光課に席がありましたが3カ月程で道の駅インフォメーションに移動しお客様の観光案内、利用者動向、施設全般の企画立案を担当し現在に至っております。

私はサウナが好きで夕映えにはずいぶんお世話になり、同時に裸の付き合いの友達も大勢で日常の何気ない会話がとても和みました。

ゴルフ友の会等のコンペでは楽しく過ごせたと共に多くの友達ができ去年は30回程ゴルフができました。

釣りでは人生初の鮭釣りを経験し天塩の鮭5本ほど分けて頂きましたが引き上げる時のあの爽快感と感激を忘れる事は出来ません。

私の感じた天塩町は人を拒まず面倒見がとても良い人が大勢いると思います。

色々な地域を経験した私が感じる事ですから間違えなく天塩の素晴らしい所だと思います。

私は現在68才を迎えましたが当初から70才までは現役でいたいと考えておりましたので後3年は頑張りたいと思っております。雇ってくれる所があればですが・・・

天塩町の繁栄と皆様の健康を願って地域おこし協力隊を卒業させて頂きます。

大変お世話になりありがとうございました。